

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 3 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	関連施設に病院や特養がある事から、今までさくら館で看取り対応や重度化に対する対応を行う機会がほぼ無かった。今後グループホームで看取りを希望されるご家族様がでてくる可能性もある。その時に向けて職員の知識を深めたり、看取りに対する心づもりしておく必要がある。	勉強会を活用し、職員の看取りケアに対する知識を深めることで、看取りに対する職員の不安の軽減に努める	・勉強会を活用し、看取りについての勉強会を行う ・状態の悪化が懸念される方がいる場合は、早期から、連携している訪問看護に相談し、その都度アドバイスを貰いながら、対応の見直しと連携を密に行うように努める。	12ヶ月
2	37	火災や水害といった災害時には地域の方の協力が必要となる為、被災時の対応について、実際にさくら館で行っている訓練への参加を促すことが必要となる。また、備蓄品の見直しを行うことで被災時の食糧確保についてより充実した対応が出来る様に努める必要がある。	被災時について地域の方との連携が取れるようになるように努める。 被災時の食料の十分な確保ができるように努める。	・運営推進会議を活用し、地域の方やご家族に避難訓練への参加を促す ・さくら館の防災マニュアルを誰でも閲覧できるように準備しておく ・事業所内での備蓄に関して、今あるものや法人として保管するものなどを精査し、備蓄できるようにしていく。	12ヶ月
3	4	現在コロナウイルス蔓延の影響もあり書面での開催も行っているが、近接する小規模多機能型事業所と合同で運営推進会議を行っている。行政や地域の方からの参加を頂いているが、なかなか利用者やそのご家族の参加が難しい状況が続いている。今後、どんな方法で家族に働きかけを行っていくかが課題となっている。	運営推進会議へのご家族等の協力が得られる様に努める	・御家族に運営推進会議とはどんな集まりなのか、説明を行い、参加を依頼したい旨を伝える ・運営推進会議開催日の工夫(曜日・時間帯等) ・開催日の前月には日程等を記載した案内文書を作成、郵送を行う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。